



Apium P220

Apiumはエンジニアリングプラスチックが使用できる
3Dプリンターにおいて最高の品質を実現します

P220は、高い結晶化度を実現しながら純粋なPEEKと、最大30%の含有率を持つカーボンファイバー強化PEEKの両方を造形できる唯一のプリンターです。



最高の部品精度

特許取得済みの空間加熱システムは造形データを分析し、動的にノズル温度、ヒートベッド温度、造形空間温度を調整します。そのため常に最適な造形品質（高結晶性の維持を含む）を実現しています。

PEEKなどの結晶性プラスチックを高結晶状態で造形することができるので熱による後処理は必要ありません。

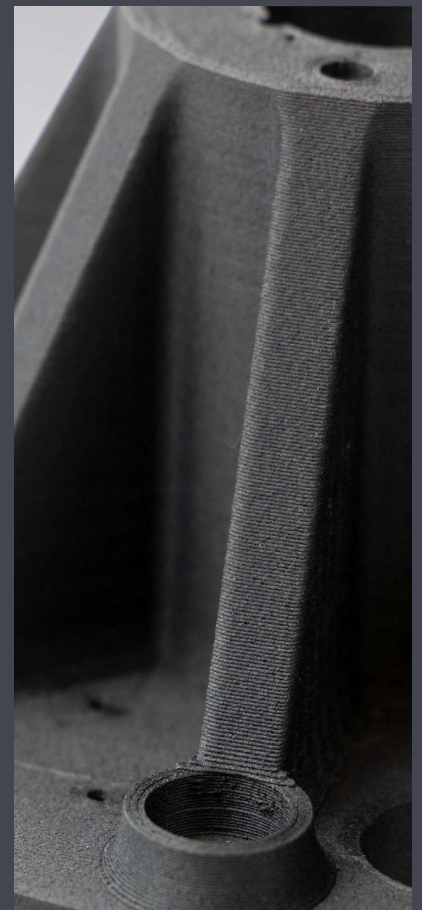
熱処理による収縮や変形がないため高い精度で造形することが可能です。また、カーボンファイバー強化高性能ポリマーを使用することで高い剛性と強度を実現し、アルミニウムおよびステンレス鋼シートのエンボス金型をも造形可能です。

新開発の押出機構

P220の押出機は、柔軟性と堅牢性を考慮して新たに開発されました。従来のモデルの**4倍の力**でカーボンファイバー強化高性能ポリマーを高い割合で充填することができます。特別に設計されたフィラメントガイドは、**ローディングプロセスを自動化**します。

造形プロセスの監視と自動停止

統合制御されたカメラシステム、温度記録システム、サーボモーターの状態監視システムから造形プロセスを常に監視しています。これにより、異常事態が発生したときにはプリンターが自ら停止し、オペレータに操作を促します。





再現性

動作時間やフィラメントの種類など全ての情報がシステムに統合され、一貫した動作品質が保証されます。 Apiumの制御システムは、**メンテナンス時期と操作を自動的に通知**し、手順を順を追って案内します。

ドキュメントと安全性

印刷プロセスのすべての重要なパラメータはプリンター内部で**自動的に暗号化**され統合されたユーザー管理により、不正アクセスが防止されます。データセキュリティのために、クラウドベース接続は推奨していません。



統合ソフトウェア

P220の制御ソフトウェアは、プリンターのハードウェアに特化した独自のシステムで、高性能ポリマーの処理に最適化されています。 **直感的なユーザーインターフェイス**により、プリンターを簡単に操作することができます。またいつでも印刷ジョブを管理し、プリンターの状態を確認できます。



革新的な素材

Simplify3Dなどのスライサーシステムを利用して、Apiumが提供していない他の材料を使用することができます。P220では、オープンで**焼結可能な金属充填フィラメント**(17-4PH,316Lなど)を使用して金属部品を造形することが可能です。

テクニカルサポート

当社のサービス部門が、プリンターの取り扱いについて**トレーニング**を行います。プリンターや高性能ポリマーの3次元造形に関するその他の課題について、ご質問があればお気軽にお問い合わせください。



www.apiumtec.com | +49 721 13 20 95 0 | info@apiumtec.com

www.sin.co.jp | 055-230-7611 | info@sin.co.jp

Build Size

205x155x150mm

Printer Size

850x685x675mm

Weight

65 kg

Machine Accuracy

10 µm horizontally
3 µm vertically

Nozzle Diameter

0,2 – 0,8 mm

Layer Thicknesses

0,05 – 0,6 mm

Wall Thickness

> 250 µm

Printhead-Temp.

Up to 540°C

Adaptive Heating

Up to 180°C

Printbed-Temp.

Up to 160°C

Printbed Material

Borosilicate glass

Power Consumption

700 W max.

Noise Emission

< 55 dB(A)

Data Formats

STL, OBJ, G-Code

Connectivity

WLAN*, Ethernet
*can be disabled

Materials

PEEK, PEEK-CFR,
PP, PEI ULTEM,
Smart ABS,
17-4PH, 316L

Made in Germany